



国土交通省
中国地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

平成25年11月12日

お知らせ

資料提供先：鳥取県記者会、島根県記者会

平成25年度 地震・津波対策訓練を実施します。 ～地震・津波を想定した訓練を行います！！～

国土交通省中国地方整備局では、大規模地震・津波による災害を想定し、発災から災害応急対策までの、被災状況の迅速かつ正確な把握・伝達、及び的確な指揮・対策等の訓練を実施し、職員の防災対応能力の向上を図ることを目的として、下記のとおり「平成25年度地震・津波対策訓練」を実施します。

境港湾・空港整備事務所では、大規模地震発生に伴う初動対応、情報伝達及び被災調査や復旧対策等の訓練を実施します。

●訓練日時・場所

日時：平成25年11月13日（水） 8：00～15：00

場所：境港湾・空港整備事務所、鳥取港出張所及び浜田港出張所

●地震及び被害想定箇所

出雲市沖合、浜田市沖合地震が発生し、境港湾・空港整備事務所管内の浜田港において、地震及び津波による甚大な災害が発生したという想定で行います。

●主な訓練内容

- ①地震発生に伴う、災害対策支部の設置等、初動体制の確立に向けた訓練
- ②事務所管内（鳥取県・島根県）の所管施設の点検及び被災箇所の報告訓練
- ③自治体への支援体制の確立による連携強化と情報共有
- ④各種IT機器及び気球空撮システム（浜田港で利用）を利用した現地状況確認・画像伝達訓練
- ⑤地震による被害を考慮しながら、被災状況に応じた復旧方法の検討訓練

※取材について

- ・訓練中の撮影は可能ですが、訓練の妨げにならないよう担当者の指示に従ってください。
- ・訓練当日の天候によっては、訓練中止又は延期する場合があります。

○問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 境港湾・空港整備事務所
TEL：0859-42-3145（代） FAX：0859-47-0010

副所長

さ さ き たかお
佐々木 高雄

港湾保安調査官

むくはら まさてる
棕原 正輝

境港湾・空港整備事務所ホームページアドレス

<http://www.cgr.mlit.go.jp/sakai/>

平成25年度 地震・津波対策訓練の実施について

1. 訓練の目的

この訓練は、大規模地震や津波発生時において、迅速かつ的確な災害対策業務を遂行することにより、二次災害・被害拡大の防止、円滑な復旧・復興に資するとともに、ひいては国民の安全、生命及び財産の保護を目的とし実施するものです。

このため、災害発生直後の災害応急対策の局面での、初動体制の確立、被災状況の迅速かつ正確な把握・伝達、及び的確な指揮・対策等の訓練を実施し、防災体制の確認を行います。

地震対策訓練は、昭和62年から毎年実施しており、今回で27回目となります。

2. 訓練の想定

地震発生日時：平成25年11月13日（水） 8：00

地震名：出雲市沖合、浜田市沖合地震の同時生起（訓練）

震源地：出雲市沖合、浜田市沖合

管内の震度：鳥取・島根県内 震度6弱～震度4

境港湾・空港整備事務所では、以下の被害を想定しております。

- ・ 浜田港福井地区岸壁の損傷
- ・ 津波による漂流物の滞留により、浜田港における船舶の着岸不可

3. 訓練のポイント

- 1) 安否確認システムを活用した安否確認訓練
- 2) 発災直後の被災情報の収集・伝達の訓練（30分ルール）
- 3) 所管施設の点検及び被災状況等の把握・報告
- 4) 地方自治体への支援体制確立（リエゾン^{注1}の派遣、緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）派遣等）
- 5) 地方自治体との情報共有（画像受配信、情報交換）
- 6) 被災箇所の応急復旧対策の検討
- 7) 災害応急対策に関する協定締結業者の訓練（机上）

注1「リエゾン」：現地情報連絡員。災害情報の交換等のために地方災害対策

本部等に派遣する職員のこと